

日本公衆衛生学会生涯学習・研修委員会 主催
「公衆衛生活動・研究論文の書き方研修」のご案内

趣旨：公衆衛生活動は日常業務として行っているが、評価をどうすればよいかわからない、報告書や論文をまとめたが、その経験が乏しく自信がない、などの悩みを抱えている方が多々おられます。このたび、当委員会では、そのような方々のために下記のような研修企画を立てました。これまでに、滋賀医科大学で実施してきた研修や学習企画などの経験を踏まえて、企画を作りました。皆様のご参加をお待ちしています。

(生涯学習・研修委員会委員長・企画立案 滋賀医科大学教授 上島弘嗣)

下記の日程で、公衆衛生活動・研究論文の書き方研修を開催します。

参加をご希望される方は裏面に必要事項を明記の上、**7月21日(金)必着でFAXにて**お申し込みください。

期日： 2006年8月24日(木)午後、25日(金)午前午後、26日(土)午前

主管： 滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門

研修会場： 滋賀医科大学マルチメディアセンター

〒520-2182 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学内

研修会の内容：

公衆衛生活動・研究の立案から評価、さらに論文・報告書作成にいたる一連の過程を学習し、その技法と考え方の習得を目指します。

具体的内容として、公衆衛生活動・研究の計画・評価に必要な疫学・統計の講義、グループワークを通じた計画書作成の実習、SPSSを利用した簡単な統計演習(t検定、カイ二乗検定、交絡調整(標準化))、さらに論文・科学的な報告書の書き方のレクチャーなどを含んだものとなります。研修会の詳細は、本号の387頁をご覧ください。

対象者： 公衆衛生活動の立案から評価方法までを学びたい人、日本公衆衛生雑誌など学術論文誌に論文投稿しようと思っている人

定員： 40名程度、受付は先着順(定員に達し次第締め切り)

受講条件： 疫学を学んだ経験があり、Windows(Excelなど)を基本的に使用できる人

申込方法： 裏面の申込用紙に必要事項を記載の上、以下の問い合わせ先にFAXして下さい。

研修費： 公衆衛生学会会員 5,000円 非会員 15,000円

研修修了書： 授与

問い合わせ先：滋賀医科大学社会医学講座(福祉保健医学)担当事務 片岡敏江、吉田稔美

TEL:077-548-2191

FAX:077-543-9732

参加申込書

必要事項をご記入の上、下記事務局まで FAX か郵送でお申し込みください。

公衆衛生活動・研究論文書き方研修 事務局：住所 大津市瀬田月輪町
滋賀医科大学社会医学講座（福祉保健医学）

担当 片岡敏江、吉田稔美

Fax 077-543-9732

締め切り： **2006年7月21日** 必着

【申請者】 ふりがな（ ）

1. 氏名 _____

所属機関 _____

部署 _____ 職種 _____

連絡先住所 〒 _____

Tel. _____ Fax. _____ E-mail _____ @ _____

2. 参加費用 — 該当欄にチェックしてください。

会員 会員 No. _____ 会員研修費 ¥5,000 円

非会員 研修費用は¥15,000 円 となります。

(交通費、宿泊費等は別途自己負担です。若干名、大学職員会館泊(有料)を受け付けます)

3. 参加申し込み受付欄 (ご記入は不要です)

申込書 受領通知書 受付 No. _____

氏名 _____ 様

近日中に振り込み用紙を送付いたしますので、所定の費用を振り込んでください。入金確認の時点で、正式な申し込みが終了したものと致します。

この度は研修会にお申し込みいただきまして有り難うございました。